

道銀文化財団 企画展

■CUBE■2025

長谷川裕恭

カタストロフィーの時代

作品タイトルである「カタストロフィーの時代」とは、単に物理的な崩壊や社会的断絶のことではありません。それはむしろ、意味の制度が綻び、連続性の幻想が剥がれ落ちる、知覚と倫理の地盤沈下に他なりません。本作は、それぞれの要素を通じて、現在という時空における〈かろうじての関係性〉を空間化する試みです。ここに提示されるのは、行動の規範ではなく、行為の地平です。意味の残響がなお漂う場所で、いかに存在し続けることができるか、という問いかけでもあります。



長谷川 裕恭 HASEGAWA HIROYASU

1976 年北海道生まれ

2009 年より北海道美術協会会員

紙や段ボールなど身近な素材を用いた、物語性のある彫刻作品を制作している。

【主な展覧会】

2023 年「彫刻とは」(500M 美術館/札幌)

2021 年「愛の反対は憎しみではなく無関心である」(JR タワーアートボックス/札幌)

2019 年「まなざしのスキップ」(札幌文化芸術交流センター SCARTS/札幌)

2017 年「記憶素子―丸山隆と教え子たち展」(本郷新記念札幌彫刻美術館/札幌)

2016 年「首展」(アートスペース 201/札幌)

2015 年「知覚されるアート」(モエレ沼公園ガラスのピラミッド/札幌)

2014 年「セブン・ストーリーズ」(本郷新記念札幌彫刻美術館/札幌) など



道銀文化財団公式 WEB
CUBE2025 長谷川裕恭展

2025. 4/29(火.祝) - 5/5(月.祝) 照明点灯時間 7:00 - 22:00 初日 4/29 は 18:00 より 最終日 5/5 は 18:00 まで

らいらっく・ぎゃらりい < 札幌市中央区大通西 2 丁目 ほくほく札幌ビル 1F >
地下鉄大通駅出口 18 番

主催/お問合せ 公益財団法人 道銀文化財団 011-233-1029

道銀文化財団公式 WEB
トップページはこちら



本展はギャラリーをガラスの箱 [CUBE] に見立てたインスタレーション作品展です。
照明点灯時間 (公開時間) にガラス越しにご鑑賞ください。